

第42回

藤里町交通安全町民大会

11月7日、総合開発センターにおいて、第42回藤里町交通安全町民大会が開催され、交通安全作品コンクール入賞者を表彰するとともに、家庭や職場、地域での交通安全啓発に取り組み、交通安全マナーの向上に努めることなどの大会宣言案を探査。事故のない安全で安心な町づくりを誓いました。

本大会は、悲惨で恐ろしい交通事故を町民総ぐるみで防ぎ、安全で住みよい町を目指すとともに、町民一人ひとりの交通安全意識を高めようと、毎年開かれているもので、この日は、藤里町交通指導員をはじめ、交通安全関係者や町民など、30名余が参加しました。

始めに、交通事故犠牲者に黙とうを捧げ、続いて佐々木町長よりあいさつが述べられたあと、交通安全作品コンクール入賞者に対して表彰状と記念品が贈られました。

その後、金野教育長から交通安全作品コンクールの審査講評が報告され、続いて能代山本地区交通指導隊連合会表彰伝達、来賓よりご祝辞をいただき、参加者は交通安全の意識を高め合いました。

最後に藤里町交通安全母の会代表が大会宣言案を読み上げ、満場の拍手で採択されました。

交通安全作品コンクール

【標語の部】

《最優秀賞》

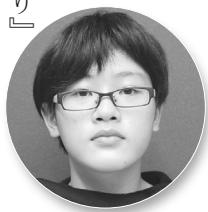
◇浜辺 果歩さん
(藤里中学校3年)

『シートベルト

「みんなで」締めて
交通安全



◇福司 美優さん
(藤里小学校5年)
『運転は
歩行者ファースト
思いやり』



◇石岡 栄二さん
(藤里小学校1年)
『わたるとき
とまつてかくにん
みぎひだり』



◇淡路 向日葵さん
(藤里小学校6年)
『あたり運転きんし』



◇菊池 瑞彩さん
(藤里中学校1年)
『下向いて
周り見えてる?
歩きスマホ』



◇石田 吏さん
(藤里中学校3年)
『平気だろ?』
その油断が
命とり』



みんなで協力
事こへらす』

